

2024年5月吉日

報道各位

全国保険医団体連合会
会長 竹田 智雄

保険証の存続を求める国会内集会 (6月6日・木 12:00~13:00)のご案内

春風の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。本会は、全国の医師・歯科医師10万7000人で構成し、国民医療の向上と、保険医の経営と権利を守るために活動している団体です。

政府が、現行の健康保険証を廃止しようとしている12月2日まであと半年となります。しかし、4月25日には新たに545件の誤登録が発覚するなど、「総点検」後も医療現場ではトラブルが続いています。それにもかかわらず政府は「マイナ保険証」の利用率をあらゆる手段で引き上げようと躍起になり、政府は病院に20万円、診療所と薬局は10万円の財政支援を行うと表明しました。今後は利用者数の増加状況に応じて支給額を決め、患者に「マイナ保険証」の利用を呼びかけることなどを条件としています。私たち医療従事者は、「マイナ保険証」の推進のための強引な政策誘導、税金の使い方に抗議します。

「マイナ保険証」の利用率が6.56%（4月末時点）と伸び悩んでいるのは、国民からの「マイナ保険証」への信頼のなさの表れです。このような患者・国民、医療現場からの危惧・不安が渦巻く中、国会の場において、マイナ保険証をめぐる一連のトラブルの全容解明などについての審議が真摯に尽くされるべきです。

こうした中、6月6日に衆議院第1議員会館・大会議室において「保険証の存続を求める国会内集会」を開催いたします。当日は日本弁護士連合会の副会長も参加予定です。

ご多用中と存じますが、ぜひ集会にご参加いただき、報道をお願いいたします。なお、大変恐縮ですが、ご参加いただける場合は、6月5日(水)までに^①別紙にてFAX送信をお願い申し上げます。

記

保険証の存続を求める国会内集会

日時：6月6日（木）12:00~13:00（予定）

会場：衆議院第1議員会館・大会議室（地下1階）

主催：全国保険医団体連合会

内容：基調報告、日本弁護士会などからの連帯の挨拶、医療現場からの報告、国会議員挨拶
など

以上

*お問い合わせは、全国保険医団体連合会（電話03-3375-5121 担当：白石、上所、曾根）までお願いします。

別紙① → 全国保険医団体連合会 (FAX 03-3375-1862)
白石、上所、曾根 行

保険証の存続を求める国会内集会

(6月6日(木) 12:00~13:00 衆議院第1議員会館・大会議室(地下1階))

参加連絡票

(必要事項をご記入ください)

宛先 FAX: 03-3375-1862

御社名		TEL	
部署名		FAX	
お名前		E-mail	
<input type="checkbox"/> 出席 <input type="checkbox"/> 出席方法 (現地 ウェブ) <input type="checkbox"/> 欠席だが資料がほしい ※チェックまたは○を入れて下さい。			

【担当事務局】白石、上所、曾根
(代表Tel) 03-3375-5121、(FAX) 03-3375-1862